

あなたも読みください  
 真実つたえ希望はこぼ  
 しんぶん **赤旗**  
 日刊 1カ月 3400円  
 日曜版1カ月 800円

# 手良民報

気軽にお気相談は生  
 電話78-0943  
 毎月赤旗読者に配達  
 民報のみは月100円)  
 発行  
 日本共産党・手良支部

## 今年も大勢の参加

毎年恒例の中坪集落営農まつりは11月23日の「勤労感謝の日」に中坪公民館で行われ区民など約150名が参加しました。地元の家老所「おおいし」からも参加がありました。

まつりは「区民が一同に会し、今年の豊穰を祝うと共に、地区内で収穫された農産物を食しながら、より快適で安らぎのある中坪集落をこれからも守るため、おおいに語ろう」と開いたものです。

新そばによるそば打体験、地場産の花・野菜(ごぼう、長いも、白菜)、果樹(り

## 中坪集落営農まつり

「おおいし」等の即売会もありました。

あいさつでは白鳥広明実行委員長より「このまつりも毎年行われて30回以上になる、実行委員は40名おり昨日から準備している、市・国からの助成金がだんだん減らされてきて財政的に大変であること、今後も継続していきたいので妙案を」と話がありました。

区長、JA手良支所の古村さんよりはそれぞれに「中坪のいい伝統であるので役員のみなさんは大変であるが継続して」「中坪のまとまりを大事に」とあい



中坪集落営農まつり

さつがありました。

その後は新そば、五平餅、中坪へ昔雷電がきたことにちなんだ「すりこぎ」を使った「雷電ちゃんこなべ」など飲んで食べて語りあいました。

手良では現在常会としてやっている所は蟹沢などがあります。区単位の行っているところは中坪だけですよ。

## ひろみ通信 176

### ストマ(人口肛門)の補助

先日の市議会で「ストマの補助は在宅のみとなっている。施設に入っているにも補助を」と質問しました。市の答弁は「施設に入所しているも家庭の経済状況などを見て個別に判断する」となり、使えるようになりまし

他の障害者サービスも「日常生活用具支給・貸

与「事業は、同様の扱いです。

### 秘密保護法は廃止を!

秘密保護法は自民党・公明党によって強行採決されてしまいました。が、「廃止せよ」の声は日々広がっています。共産党は廃止署名を始めました。多くの市民が署名に賛同してくださる「私も手伝えたい」と言ってく

さいます。

主権者は私たちです。

強行採決しても市民の声を抑え付けることはできません。強行採決された夜、「安倍政権ももうだめだ」と思いました。次の日の新聞には志位委員長

の「安倍政権の終わりの始まり」というコメントに、その通りと思

強行採決翌日の記者会見で安倍首相は「秘密保護法で国民の生命と財産を守る」と言いました。何回も。私は、安倍政権は戦争をする気なのかと

## 起工式行われる

生協総合ケアセンターいな

上伊那医療生協が狐島に建設の「生協総合ケアセンターいな」の起工式が12月5日に現地で行われ、地元区長など関係者約40名が出席して行われました。

「ケアセンターいな」は狐島天竜川沿いに、3階建て、延面積2,490㎡の建物で、高齢者グループホーム18床、小規模多機能型居宅介護(定員25名)、デイサービスセンター(定員25~40名)、訪問介護ステーション、ヘルパーステーション、訪問リハビリテーション、ケアプランセンター、生活相談支援センター、



総合ケアセンターいな起工式

若年・軽度の中途身体障がい者の自立・生活サポート、地域コミュニケーションなどを備えた施設で、来年4月オープンを目指して建設が進められています。

手良地区も近くに出るといこと期待が寄せられており、上伊那医療生協手良支部では地域のみなさんに出資のお願いをしています。

なお、介護職員などの募集も行われています。

## 秘密保護法阻止 上伊那集会

「秘密保護法阻止上伊那集会」が11月30日の夕方「いなっせ」北側広場であり手良からも参加して約140名が集まりました。

「秘密保護法」は国民の多数が慎重審議を求め、法曹界・学会・メディア界・出版会などさまざまな分野から大きな反対の声が起きている中で行われました。

集会後は伊那北駅まで反対のデモ行進を行いました。



秘密保護法反対デモ行進

## てらさの

地域の皆さんの協力と読者のみなさんの励ましにより「手良民報」も今年1年毎月2面の発行を続けてきて328号となりました。今年1年の締めくくりにあたって感謝申し上げます。本紙は手良地域のことを中心に発行をして来た。手良地区活性化促進会議の「活性化だより」も青年を中心に忙しい時代となり、隔月発行になってしまった。手良地域で毎月発行しているジャーナリズムは「手良民報」だけであるということをお肝に銘じて地域の皆さんのご協力をいただいて引き続き頑張りたい。「特定秘密保護法」が国会を通り国民が見ざる、聞かざる、言わざる「状態にされるのが心配であるが、国の主人公である国民が知ること、これが民主主義社会の基盤であることがよくわかった。身近な小さなことでも知らせていきたい。知ることに

よって地域に一層の愛着を感じるし、なによりも民主主義の出発であるから、これから「手良民報」に情報をお寄せいただきたい。「一緒に新聞を作りたい」と1年を振り返って。

(T)

戦争体験記

登内友重

戦争が延びていけば命がなかつたかもしれない

きな臭い昨今ですが戦争の経験を経た世代が少なくなっています。

悲惨な戦争をふたたび繰り返さないためにも、今こそ戦争の体験を語り残していくことが大切な時です。

「上農」3年生の16歳の時に学校を途中で止めて、親父に黙って海軍飛行予科練習生の試験を受けて昭和

19年4月に入隊した。当時は小学校は6年で上級学校を5年やる1部と、高等科を3年やる2部とがあつた。戦争のため「上農」も1年短縮の4年で卒業であつた。

20年の8月に終戦になり帰ってきて家の百姓を手伝つていて、12月に友達と二人で「上農」へ行つて卒業証書をもらえないかといつたら「予科練」から帰つてきて上農へふたたび入学した人達が、むやみやたらに暴れるというのもあるのか許可にならなかつた。

「予科練」へ行つたのは別にとつと理由はないが、たけれど、その当時の少年が許可にならなかつた。

「予科練」へ行つたのは別にとつと理由はないが、たけれど、その当時の少年が許可にならなかつた。

謝しながら波止場を離れる時が近づいてくる。我ら、分隊15名は、無事乗船して船内で昼食、宿舎から貰ってきた弁当に箸をつけたが喉を通らなかつたので水筒に口を付けて驚く。

生活雑記 117

戦争体験 その3

小松利江

父の日記帳

昭和12年12月8日、午前8時 神戸港に向かつて出発する。

雲洋丸(四千六百六十トン)に乗船、寸暇を惜しんで2、3枚の葉書を書き、郵便自動車に投函する。出航時間に合わせ

て郵便自動車が本土での最後の手紙を集めて家族に届けてくれる配慮に感

は軍国主義の教育をうけていたので戦争に行くのが当たり前で飛行機に乗つてみたいという気もあつたので行つたと思つた。

「上農」で勉強したのはほとんど1年位で、1年の時に英語の教科はまだあつたが次の年には「敵性語」といふことおしまひになつてしまつた。

学校では上の原の飛行場の建設から南原の開墾など勤労奉仕が多かつた。18年の12月に飯田で身体検査が通り、年があげて松本で学科試験があつた。受かつて三重の海軍航空隊へ身体検査にいふた。

合格通知がきて19年4月、今の天理市に行き天理教の宿舎みたいなの

3ヶ月いて、大津に海軍航空隊が出来たのでそこへ行つたが、飛行機も燃料もなかつた。大津の比叡山の麓の所に航空隊があつて飛行練習生として軍事教育を受けた。

月に福知山に飛行場を造るといつことで土方もやつた。体の調子が悪くなり滋賀の病院に1週間ばかりいて、その後特攻要員で特攻教育を受け、第3次といふことで5人の中に入つた。そして舞鶴の鎮守府、福井県の小浜で特攻要員となつた。

浦が分かれを惜しんで投げ交わされるも、激しい涙雨にさえぎられ無残さだけが海に落ちて行く。

戦場に向つて出航するまでの限られた時間に一生懸命故郷に残してきた思いを書きつづりながら港を離れる淋しさに堪えていた。酒が詰められていた。日本を離れて戦地に向つたりきれない気持を押さえるための手段だつたのか、船上は一時賑やかな雰囲気

に包まれた。乗船して二時間が経過、いよいよ出航となり、波止場と甲板をつなぐテール

今、安倍総理の暴走を見ていると、どうしてそんなに戦争のできる国に



月、今の天理市に行き天理教の宿舎みたいなの

3ヶ月いて、大津に海軍航空隊が出来たのでそこへ行つたが、飛行機も燃料もなかつた。大津の比叡山の麓の所に航空隊があつて飛行練習生として軍事教育を受けた。

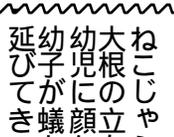
月に福知山に飛行場を造るといつことで土方もやつた。体の調子が悪くなり滋賀の病院に1週間ばかりいて、その後特攻要員で特攻教育を受け、第3次といふことで5人の中に入つた。そして舞鶴の鎮守府、福井県の小浜で特攻要員となつた。

浦が分かれを惜しんで投げ交わされるも、激しい涙雨にさえぎられ無残さだけが海に落ちて行く。

戦場に向つて出航するまでの限られた時間に一生懸命故郷に残してきた思いを書きつづりながら港を離れる淋しさに堪えていた。酒が詰められていた。日本を離れて戦地に向つたりきれない気持を押さえるための手段だつたのか、船上は一時賑やかな雰囲気

に包まれた。乗船して二時間が経過、いよいよ出航となり、波止場と甲板をつなぐテール

今、安倍総理の暴走を見ていると、どうしてそんなに戦争のできる国に



手良里山に登る会の納会

「手良里山に登る会」(神林淳子会長・会員37名)の納会が11月30日に手良公民館で行われ22名が参加しました。

今年5月に入笠山へ21名、6月に入野谷山へ18名が山行に参加しました。10月の守屋山は雨のため中止になりました。

懇親会は一年間を振り返り、来年の希望を語り、歌も出てなごやかに終わりました。会では入会を呼びかけたいです。



保健大学修了式

黒澤街道を歩きました

蟹沢常会の役員達で、地元黒澤街道への入口の看板もある事から一度歩いてみようという計画し、峠の向こうの黒澤まで車で運んでもらい、黒澤側から登りました。

黒澤の地元の人に登りの道を教えてもらいましたが、手良側と違つて黒澤側は道路が整備されておらず登り口から間違えたよう、迷つてしまひ大分南側へ連れてしまいました。

黒澤の地元の人に登りの道を教えてもらいましたが、手良側と違つて黒澤側は道路が整備されておらず登り口から間違えたよう、迷つてしまひ大分南側へ連れてしまいました。



黒澤街道入口

思われます。季節が外れていましたので茸もなく紅葉もちょっと遅かつたのですが、念願の踏査が出来ました。帰ってから集会所で黒

楽しい集まり

12月6日(金)手良保育園の「お楽しみ会」が開かれました。

未満児組から年長組までそれぞれ歌・合奏・劇あそび・創作劇などの発表がありました。

「劇うー」は「はらへこあおむし」の未満児は大変可愛らしく、また「創作劇」は「ゆりぐみわんぱく団」はさすがに年長児らしく元気一杯に飛びはねて楽しんでくれました。

父母や祖父母などたくさんのお客さんがありビデオカメラの撮影が盛んに行われていました。



向山光子

連絡先 高橋 七八〇九四三

澤街道を肴に慰労会を行いました。なお、昔は黒澤と蟹沢側との交流があつたと聞いております。

(那須野)

(おねがい) 身近な出来事を、早く皆さんにお伝えしたいと思ひます。何かありましたら左記まで連絡をお願いします。

七八〇九四三 高橋